

読者からの質問「不妊治療の最先端医療」についてお答えいただきます

妊娠のしくみを学ぶ
読者からの質問の中から
「不妊症の原因について
教えてください」
お答えします。

Q 夫40歳、妻38歳、不妊歴4年の夫婦です。基本的な不妊検査は全て施行し、まったく異常がありませんでした。

しかし、人工授精(AIH)を7回施行し、現在体外受精(IVF)の治療中ですが、未だ妊娠に至っていません。不妊原因がないにもかかわらず、妊娠できないのはどうしてですか？

A 不妊症の最大要因は「卵子の老化」「精子空胞」「精子結合抗体」の3つになります。今回は「目的」「卵子の老化」についてお話しします。

まず、卵子は女性が生まれる前、胎児期5カ月で完成し、以後作られることは一切ありません。さらに完成後は、何もせずとも徐々に減少して行きます。初潮を迎え(一般的に10~16歳)月経周期が整えば、身体的には子を得られるようになりますが、この時点で卵子は既に完成時の1/100に減少しています。卵子の老化、減少は0歳から始まり、35歳まではゆっくり減少しますが、36歳を過ぎると途端に著しく進み始めます。つまり30歳と38歳では、同じ条件でも卵子の活力・生命力が全

【取材協力】



小埜 清 小ばなわ きよし 先生
医療法人 小埜医院
つくばARTクリニック 理事長

昭和46年茨城県立水戸第一高等学校卒業、昭和52年北里大学医学部卒業、同医学部産婦人科教室に入局。53年慶応大学医学部産婦人科教室に入室。芳賀赤十字病院、東京歯科大学の勤務を経て、57年オーストラリア・モナッシュ大学で不妊症を研究。60年慶応大学医学部産婦人科教室 飯塚理八教授のもとで人工授精、体外受精のための精子調整法、パーコール法などについて研究。現在、不妊症治療、「新酸アルカリ法」による男女生み分け治療のほか、ホルモン補充治療法(HRT)や漢方を用いた更年期障害の治療にも研鑽を積んでいる。



【著書】
●『男の子と女の子を産み分ける』(新星出版社)
●『男性不妊を治す』(新星出版社)
●『更年期とのつきあいかた』(新星出版社)
【ビデオ】
●『いのち』(当院オリジナル版)

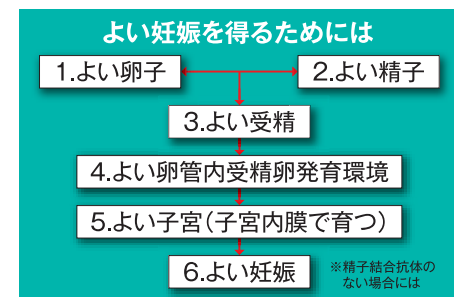
く変わってきてしまうのです。若いときは一度のタイミングでできた妊娠も、36歳を過ぎると5~10回かかってしまうなど、妊娠する確率が低くなります。ご質問者様は現在卵子が少なく、弱くなってきたので時間がかかってくるのは当然のことなのです。ですから、一回の排卵を大事にして、根気強く妊娠に励むことが妊娠への一番の近道です。精神的な疲労は卵子にも影響を及ぼすので休むことも大切ですが、長く休むほど卵子の老化減少も進みますから、しっかりとご夫婦で相談してください。

次に、卵子の老化への対処法についてお話しします。近年では広く医療業界(特に美容外科、美容皮膚科)でアンチエイジング療法が流行しています。お顔や皮膚を若返らせることはできますが、残念ながら現在の技術では卵巣や内臓を戻すことはできません。しかし、老化を止める・遅くするには効果的な療法です。

① プラセンタ療法を取り入れる。内服と点滴があります。内服は錠剤やジュースにもなっていて、ご自宅でも続けられますが、1カ月間で約150000円とコストは高めになります。プラセンタとは基本、馬や豚の胎盤を使用していますが、安いものはそれとは異なるものが入っていることがあります。体に影響を与える場合があるので、成分等をきちんと確認してください。

② 大豆イソフラボン・漢方薬等を取り入れる。イソフラボンは女性ホルモンと似た構造をしているため、積極的に摂取することで卵巣機能に良い影響を与えます。また、植物性の生薬からなる漢方薬も妊娠を助けてくれます。しかしどちらも様々な種類があり、摂り過ぎには要注意ですから、必ず、主治医に相談してください。

③ 若者の趣味をかじる。ファッションや文化、芸術など若者の流行に興味を持ちましょう。昔の趣味に戻るのも良いでしょう。若返り、若さを感じることで、脳の下垂体からホルモン分泌が盛んになり卵巣機能が



活発的になることがあります。

④ 運動を取り入れる。ジョギングやヨガ等、ご自分に合った軽い運動をしてください。すぐに始められ、効果的なアンチエイジングです。

※次号も読者からの質問にお答えします。



医療法人
小埜医院
こばなわいん
理事長 小埜 清
〒311-3435 小美玉市田木谷169-3
0299-58-3185
<http://www.ivf-ibaraki.or.jp>
Mail:kobanawa@ric.hi-ho.ne.jp

◆診療科目 産婦人科(不妊治療)
内科
小児科
泌尿器科

◆診療時間 月・火・木・金・土 9:00~17:00
第2・4日 9:00~12:00

◆休診日 水曜・第1・3日曜・祝日

| 予約受付時間 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 | 日・祝 |
|-------------|---|---|---|---|---|---|-------------|
| 8:30~11:30 | ○ | ○ | 休 | ○ | ○ | ○ | △ 第1・3日曜 |
| 14:30~16:30 | ○ | ○ | 休 | ○ | ○ | ○ | 休 |

※初診の患者様については、午前中は11時まで、午後は16時までの受付となります。



車でご来院の方
常磐自動車道「千代田石岡IC」から、国道6号線を水戸方面に向かい、「山王台」交差点を国道355号線へ右折。千代田石岡ICから約10kmです。

電車でご来院の方
JR常磐線石岡駅からタクシーで約15分

休んだり、考えたりしても状況は変わりません。要領よく病院を利用して妊娠しましょう。